

議会改革特別委員会会議録

開閉日時 令和5年9月8日(金) 午前11時35分～午後0時06分
会 場 高浜市議場

1. 出席者

1番 橋本 友樹、 3番 神谷 直子、 5番 野々山 啓、
6番 今原ゆかり、 7番 福岡 里香、 9番 長谷川広昌、
10番 北川 広人、 11番 鈴木 勝彦、 12番 柴口 征寛、
13番 倉田 利奈、 14番 黒川 美克

オブザーバー

議長(4番) 杉浦 康憲、 副議長(2番) 荒川 義孝

2. 欠席者

8番 岡田 公作

3. 傍聴者

なし

4. 説明のため出席した者

なし

5. 職務のため出席した者

議会事務局長、書記2名

6. 付議事項

1 政務活動費の見直しについて

7. 会議経過

委員長挨拶

委員長 ただいまの出席委員は多数であります。

よって、本委員会は成立いたしましたので、これより議会改革特別委員会を開会いたします。

次に、本委員会記録の署名委員の指名についてであります。

本件については委員長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 御異議なしと認め、副委員長の鈴木勝彦委員を指名いたします。

本日の案件は、御手元に配付されております付議事項のとおりであります。

《議 題》

1 政務活動費の見直しについて

委員長 本件については、各会派の現時点の考えを事前に回答いただきました。御協力ありがとうございました。

各会派からの意見はタブレットに載せておりますので御確認いただいているかと思えますけれども、各会派の御意見の発表をお願いいたします。

初めに市政クラブさん、鈴木勝彦委員。

意（11） 1番のほうから順番に説明をさせていただきます。

会派の考えとしいたしましては、議員活動の必要経費は様々にかさんでおるということで政務活動費は少ないと考えますが、2番のところに移りますけど、近隣市と比較した資料をいただきました。近隣市でも私どもの1万5,000円より少ないところもあり、あるいは、交付されていないところもあるというところを見ますと、現状維持がいいかなと、そんなふうに思っております。

また、見直しの時期については、タブレットの更新時に議員の負担金を現状維持としたいと思っております。予算は現状のままでお願いしたいと思っております。

それと、先回、皆さん方と協議をいたしましたタブレットの議員負担金を3,000円と決めましたけれども、こういうことを鑑みますと、元に戻して2,000円のままでいいのではないかという考えを持っておりますので、市政クラブとしてはこういう考えを持っているということで、よろしくお願ひしたいと思ひます。

委員長 次に公明党さん。

意(6) 前回、できるなら政務活動費を増やしてほしいというふうに発言したんですけれども、やはりこの資料の他市の状況を見ますと、現状のままだが妥当なのかなというふうな今この段階では思っております。

こちらには書いてないんですけれども、令和5年11月からタブレット代の議員負担が増えるということで3,000円で決まったんですけれども、その上がった分を議会費から出していただくことで、実質、政務活動費が増えたような形になると思ひますので、それでどうかと思っております。

以上です。

委員長 次に共産党さん。

意(12) 見直しについては必要であると思ひます。議員になってからいろいろな研修があることを知りました。その中で興味がある内容がありましたけれども、全て参加するとなるととても足りなくなってきました。

添付の資料を見ますと、意外とほかの市も低いのが分かりました。ただ、議員報酬の違いを考えると、2万円くらいはどうかと考えて提示をさせていただきました。ただ、11月にタブレットが変わり、負担額が3,000円となることを考えると、先ほど市政クラブさんの御提案をまず検討して、あと私どもの提案はこの後でいいかなと思ひます。

委員長 次に、高志クラブさんは今日、御欠席ですので、資料として書いてあるとおりでということ御理解をください。

続きまして、新政会さん。

意（14） 市政クラブの案で結構です。

委員長 次に高浜市民の会さん。

意（13） 政務活動費について見直しが必要だと思っております。現行の金額では到底足りないですね。大体、すごく行きたいっていうか勉強になるなと思う研修につきましては、一つの研修につき費用は2万円とかかかってきております。なので、私この間コロナもありましたが、年間30万円から50万円は現実、政務活動費を使っていていつも足りないと思っております。やはり議員として能力を上げるためにも調査研究費につきましてはもっと必要かと思っております。

特に議員報酬が、愛知県の平均金額が議員が45万7,000円ということで、そうすると当市は10万円ほど議員報酬につきましても平均の金額より低いということになりますので、議員報酬を上げるのはなかなか市民の理解が難しいところはございますが、政務活動費を上げることについてはしっかり説明をすれば上げることはできると思えますし、市民の方からもこんな金額でどうやって勉強するのかというようなお声も頂いておりますので、やはりこれは上げるべきだと思っております。

見直しの金額につきましては、私としては最低でも月額3万円は要求しないとしてもじゃないけど足りないなと思っておりますが、なかなかいきなり3万円というのは倍になりますので、段階的に上げていく方針で、取りあえず5,000円上げて月2万円を要求したいと思っております。

見直しの時期につきましては、議案の上程が3月議会であれば来年度の当初予算に反映されるのではないかとということで、3月議会をお願いしたいと思っております。

以上です。

委員長 続きまして、清風会さん。

意（9） 清風会としては、政務活動費はやっぱり市民の税金なので現状維持。超える分については自己負担でしっかりと勉強していくっていう姿勢が私は大切だと思っております。

以上です。

委員長 次に凛々会さん。

意（7） 私は政務活動費の金額の見直しは、タブレットの議員負担を 2,000 円に据え置いたままであれば不要だと思っています。

委員長 ただいま、いろいろと御意見を言っていましたけれども、何かこの会派にこれを聞いておきたいとかいうことが、御意見ありましたらここで発言を許しますけれども、どうでしょう。

意（13） タブレットを 3,000 円で以前、決を採られたんですけど、2,000 円にしたっていうほかの、市政クラブさんももう少し御説明いただければと思うんですけど、ほかの会派さんも説明をお願いしたいと思います。

意（11） 政務活動費っていうのは先ほどお話が出ましたように、皆さん方の税金からいただいたお金で議員の資質を高めるために、研修、資料等の資金として使わせていただいております。

別々にお話をしなきゃいけないと思いますけども、報酬審もありますし、それから政務活動費もあります。これは別々に考えていただければと思いますけども、やっぱり政務活動費においても我々の活動において、これが適正な金額だということはなかなか幾らが適正な金額だということが決められないと思いますけども、やっぱり近隣市の政務活動費の金額等を見ますと、やはり、この 2,000 円というのがやっぱり妥当の金額かなと思います。

先ほど公明党さんからもお話ありましたように、3,000 円というお話で決定をさせていただきましたけども、2,000 円に戻すときには、やっぱり議会費のほうで少し持っていて、実質、政務活動費を 1 万 5,000 円据置きという形にすることがやっぱり市民の皆さん方にもしつかり理解をしていただけるものだと私は考えておりますので、報酬審と政務活動費とは別々に考えていただきたいと思っております。タブレットの議員負担金を 2,000 円にすることが市政クラブとしても望ましいと考えております。

委員長 それでは、ちょっと説明なしで皆さん方にタブレットに御案内と一緒に資料を出させていただいたんですけども、タブレット端末の議員負担金という資料が入っていると思います。それを見ていただいて、この中で言うと、3,000 円というのはこれは 11 月からということですけど、現状で 2,000 円なんですよ

ね。現状が大体皆さんどこも 2,000 円ぐらいと、あるいはなしのところもあります。知立市は行政のほうでタブレットを全部買い取っていますのでリース費用が入ってないんですよ。だから通信費を出しているということですので非常に中途半端ですけど、この金額になっているということでもあります。

ですから、ここでのバランス的なところも当然見なきゃいけないと思うんですけども、一応そういうことですよということをお話させていただきま

す。

それから、政務活動費の一覧表を近隣 9 市のものを添付させていただきましたけれども、こちらのほうも月額で載っております。こちらも見させていただいて、自分たちの活動がこうだからってということも当然必要ではありますが、近隣市とのバランスというものも当然見ていかなければならないんだらうなということをお話させていただきます。

委員長として最後に一つ申し上げますけれども、政務活動費にしても議員報酬にしても、これはマスコミに必ず流れる話であります。ですから、当然我々が市民に対してしっかりと説明ができる、こういうことでやっていきますよってということが説明できるような、そういうことが必要になってくると思いますし、できれば全員の意見が一致した状態の中で、お金に関してのことですので、そういう方向になるように向けていくべきかなということは思っております。

意 (13) すいません、私先ほど 3,000 円からなぜ今回 2,000 円に、3,000 円を撤回されるということなのかなと思うんですけど、なぜ 3,000 円って決めたのに 2,000 円ということになったのかっていうのを提案されている方については御説明いただきたいんですけど、それがちょっと今御説明なかったので委員長、采配お願いします。

意 (11) 先ほど説明したかと思いますが御理解していないということでもありますけれども、やはり市民の皆さん方に議員の活動というのがつぶさに分かるのがこの金額だということだと思います。報酬の金額、政務活動費の金額、これがやっぱり妥当かどうかって判断は市民の皆さん方にさせていただきな

きゃいけないですし、また市民の皆さん方には 1 万 5,000 円でよくやってくれてるなというところもあるし、逆にこんな少ない金額でっていうところの御意

見もあるかと思えますけども、先ほど委員長の話もありました近隣市を見ましても、やはりこのひと月1万5,000円という金額が我々の家庭に置き換えればやっぱりこれが妥当な金額かなというふうに私は思っておりますので、よその家庭がこうだからうちの家庭もこうしてほしいということではなく、やっぱりそれぞれの家庭の事情に合った金額がこの金額かなと思って、この金額を私は3,000円という決定をいただきましたけども、私どもの家庭としては2,000円が妥当ではないかと考えております。

委員長 ほかに御意見ございますか。

意(9) 清風会は、当初から2,000円という提案をしてまして、前回、3,000円ってなったんですけど、私は当初から2,000円ということで。前回、賛成しましたけど、今回、現状維持が妥当というふうに考えるので、当初のとおり、2,000円に私はしたいなって思っています。

委員長 前回、3,000円というのはこの中で決定をしたことではありますけれども最終決定してるわけじゃない。要は、議会改革特別委員会の中での皆さん方の御同意があったというレベルの決定でございますので。それともう一つ、実はこのタブレットの議員負担金というのは政務活動費でなくてもいいんですよ。政務活動費も使えますよという形での議員負担金なんです。だから政務活動費じゃなくて自腹で出しますという方は政務活動費は満額月1万5,000円のお金を使えるわけですよ。

ですから、政務活動費ってのは、この高浜市議会においては非常に使途が厳しくしてあります。本当に使えるところがすごく少ない形になってますので、その中でもタブレットの議員負担金については政務活動費が使えるようにしようということで、今まで月々2,000円ずつの負担金をいただいとったということで、現状は全議員さんが政務活動費から出されておるということであります。

多分、元の政務活動費の話、これ金額と使途は別で議論していきますよということを私は一番目に申し上げたと思えますけれども、金額においては、何が問題だったかっていうと、実はそのタブレットの議員負担金がこれだけ上がりますよということがあって、これ政務活動費の額の見直しっていうのが要るんじゃないのかというのが今までの議論の流れであったというふうに思います。

ですから、そののちをちょっとしっかりともう一回思い出していただいて、例えば、タブレットの負担金を2,000円にするのであれば、政務活動費の1万5,000円を上げる理由がなくなるということにもつながるのかなというふうにも思いますけれども。ちょっと議論が、前回決定した3,000円のところに戻ってしまっておりますけれども、そののちも含めて、一度御検討いただきたいということでもあります。特にタブレットの議員負担金についてののちに関しては、もう11月から始まる話でありますので、早急にこれを決定していかなければならないということです。そののちもタブレットに関しましていろいろと必要なものが、例えばタブレットが新しくなって、このカバーだとかアップルペンシルだとか、こういったものをどうしていくんだという話も当然ありますし、これは今つけてもらってますけど、カバーは。ペンシルに関してはこれ全部自腹で皆さん買われてるんですよ。

こういうこと出てきますので、一応、今御意見としては、市民の会さんのほうが政務活動費は上げたいということと、それからもうタブレットの議員負担金は3,000円と決まってるから3,000円ということで御意見を言われたと思うんですけど。

意(13) いや、私は前から2,000円にしてほしいと言ってたんですけど採決で3,000円に決められてしまいました。ですから私は2,000円のままでお願いしたいと思ってますよ、タブレットについては。

委員長 それでは、一応、政務活動費の金額ということではなくて、まずタブレットの議員負担金に関しては、今ののちそれぞれの方々が2,000円のままでどうだということをおかれておるんですけども、これに関しては御異議ありませんか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 よろしいですか。では、全会一致ということで、タブレットの議員負担金を2,000円に戻させていただきます。

基本的には、予算は歳入の部分に関しても2,000円のままで予算が組んであ

りますので、もともと。歳出のほうは3千なにがしの金額でもう予算が組んでありますので、11月以降は。だから改めて何か補正を組まなきゃいけないってことはありませんので。

では、2,000円のという形にするでよろしいですか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 それでは、それを前回から変えて2,000円のままとすることで決定をさせていただきたいと思います。

それでは、それを踏まえて政務活動費の金額について、各派ではなくて構いませんので、御意見のある方いらっしゃれば、挙手をもって発言を許しますけれども。

意(11) 別々に考えるということの御提案がありましたので、この資料を見ますと、やっぱりそれぞれで地域によって格差がありますけれども、やっぱり人口割、いろいろ考えますと、私どものこの1万5,000円っていうのは、妥当かどうかという判断はできませんけれども、これが私どもに与えられた金額じゃないかなと、そんなふうに思っております。

委員長 ほかに。

意 見 な し

委員長 できれば、政務活動費の金額に関しては今日決定をしたいんですよ。

というのは、この金額で用途をどういうふうに、月々、例えば1万5,000円であれば、月々1万5,000円をどこまで使えるようにするのかっていうのは次の議論になりますので。金額が決まってない中で用途の議論はなかなかできないかというふうに思いますので。

意(14) 私は以前、先回るときにも申し上げたんですけれども、政務活動費を上げていただきたいと、そういったことを言ったんですけれども、それは、タブレットのリース料が上がるということで、その部分は政務活動費を上げて

ほしいと、そういった形のことで申し上げておりますので。先ほどから話がい
ろいろと議論が出てますように、それぞれの考え方あるかもしれませんがけれど
も、今回、政務活動費の県内の一覧表を出していただいて、それを見ますと、
うちよりも財政力豊かなところは、うちより高いところがありますけれど
も、あとほとんどのところが常滑なんかでも結構、競艇なんかがあつていいわ
けですけども、そこんところでも月額 9,000 円。そういうような話ですので、
私は現行の 1 万 5,000 円で、タブレットのリース料金が同額だということとし
たら、現行の政務活動費の金額でいいと思います。

委員長 ほかに御意見ある方いらっしゃいます。

倉田委員、どうですかね。

意 (13) いや、全くもって勉強するに値する金額ではないと私は考えており
ます。ですので、自腹でいいとかいろいろ言われてますけど、議員報酬も低く
て、それ以上に自腹をしていたら、はっきり言ってなかなか議員活動だけに集
中できなくなってしまうと私は考えております。

市民からは、やっぱりもっと議論を深めて市民に納得のいくような結果を出
してほしいということも言われておりますので、そういうことのためにもいろ
いろ法律とか施策とか各市町の状況についてはすごく勉強が必要だと私は思っ
ております。今でもまだまだ足りない、時間も足りないし金額も足りないしっ
ていうところで、ぜひ皆さんしっかり勉強していただくためにも、つけた上で
市民に説明していただければいいのかなと思うんですよね。

さっき報酬審とは関係ないって言われたんですけど、私は関係あると思っ
ております。我々は報酬審はこの金額ですけど、だけど政務活動費はこの金額に
上げさせていただいて、しっかり勉強して、しっかり市民のために働かせてい
ただきますっていうことで私はやっていただければなと思っているので。

皆さんいかがですかね。逆に何か私、前回はタブレット 2,000 円にしてほし
いって言ったんですけど 3,000 円でって決を採られて、また今回 2,000 円にま
た戻されてっていうことで、ちょっとよく分からないんですけど、なぜ戻した
かっていうことが。さっき、市政クラブさんはいろいろ言ってましたけど、ほ
かのところ、長谷川さんも言ってましたけど、ほかのところがなぜまた 2,000 円

に戻すのかっていうところについては御説明がなかったので、ちょっと私よく理解ができなかったんですけど。

やはり総体的に考えると、政務活動費はしっかり議員のほうでこうやって勉強します、こうやって使っていきますっていうことを、逆に市民の方に説明して逆にこういうことを勉強してきました、こういうことで市政に反映させていきます、一般質問に反映させていきますってことが言えれば市民の方にも御理解いただけたと思いますので、ぜひとも皆さん、上げるってことも一度検討いただけないかなと思いますけど、いかがでしょうか。

意（9） 今、倉田さんの気持ちというか考えも理解できるところはあるんですけど、やっぱり議員というのは、自分で立候補して市民の皆さんのためにお役に立ちたい、自分の志でなっているわけですから、やっぱり勉強するっていうのは、それなりに自分で負担して自己負担で研さんを重ねていくってことは私は必要だと思ってるので、市民の税金の政務活動費はこれ、自分でもっと勉強したいのは自分で出せばいい、そういう考えなので、私はそういう考えです。

以上です。

委員長 ほかに御意見ありますか。

意見なし

委員長 それでは、ほかに御意見もないようですので、タブレット更新後の議員負担金は2,000円ということで。

あと、それなら政務活動費の金額についても現状維持という御意見が事前に提出されたものの中で非常に多かったんですけども、その方向で決を採らせていただいてよろしいですか。

「異議なし。」と発声するものあり。

委員長 よろしいですか。

それでは、これより採決を採らせていただきます。

お諮りいたします。

政務活動費の金額については、現状維持とすることに賛成の委員の挙手を求めます。

挙 手 多 数

委員長 挙手多数であります。

よって、政務活動費の金額は、現状維持ということで月額1万5,000円ということに決定をさせていただきます。

これで一応、議会改革のほうでの決定は今させていただいたんですけれども、次回の議会改革では、この政務活動費の使い方に関して皆さん方に御意見をまた頂戴する形になると思います。10月の第1週ぐらいにやらないと2週以降がいろいろと共生フォーラムだとか議長会のフォーラムとかいろいろ入ってくるもんですから、10月の頭にまたこの委員会を開かせていただきたいと思っておりますけれども、その案内と一緒に、また皆さん方に御意見を求めさせていただきます。こういったことに使えるようにしてくれだとか、あるいはこういったことに使われるのはちょっとまずいんじゃないかとか様々なことが御意見として頂けるものだろうと思っておりますので、そちらのほう御検討いただいて、また事前提出をしていただきたいというふうに思います。

次回の日程ですが、10月2日、月曜日ですけど、御都合よろしいですか。

意 見 な し

委員長 では、2日の午前10時に議会改革特別委員会を開催したいと思いますので、改めて御連絡を申し上げますので、よろしく願いいたします。

それでは、本日の案件は全て終了いたしました。

以上をもって議会改革特別委員会を終了いたします。

委員長挨拶

閉会 午後 0 時 06 分

議会改革特別委員会委員長

議会改革特別委員会副委員長